

## 令和6年度

## 高齢者インフルエンザ予防接種について

【インフルエンザ予防接種の助成について】

対象年齢	助成額	回数
◆行方市に住所を有する、 <u>65歳以上(接種日現在)の方</u> ◆60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器の障害又は ヒト免疫不全ウイルスによる障害がある方 (身体障害者手帳1級の方)	2,100円	1回
接種期間	令和6年10月1日(火)～ 令和7年1月31日(金)	
接種方法	茨城県内定期予防接種広域事業の協力医療機関に電話で <u>接種の可否を確認し予約をする。</u> (裏面「茨城県内定期予防接種広域事業の協力医療機関(市内)」を参照) (かかりつけ医療機関での接種をおすすめします。)  <かかりつけ医療機関が県外の方へ> 健康増進課(行方市保健センター)へ申請が必要になりますので、 必ず事前にお問い合わせください。	
持参するもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予診票 (同封した3枚複写のもの)</li> <li>・現住所を確認できる身分証明書等 (健康保険証、マイナンバーカード、運転免許証等)</li> <li>・接種費用(自己負担額)</li> </ul> ※ <u>接種費用と助成額の差額が自己負担額です。</u> ※接種対象者で生活保護世帯の方は、全額無料になりますので、同封の 「個人負担免除券」をご持参ください。	

※インフルエンザの予防接種は義務ではありません。希望される方のみ接種をお受けください。  
 ※新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンの同時接種は可能ですが、予防接種を受ける前に医師に相談してください。

インフルエンザ予防接種に関するお問合せ

行方市健康増進課(行方市保健センター内)

住所:行方市山田 3282-10

TEL:0291-34-6200 FAX:0291-34-6003



## 茨城県内定期予防接種広域事業の協力医療機関(市内)

No.	医療機関名	住所	電話番号
1	朝倉診療所	行方市麻生 1110-1	0299-72-0036
2	小沼診療所	行方市麻生 1105-2	0299-72-0388
3	鋤持外科	行方市麻生 1555-4	0299-72-0805
4	つばさクリニック	行方市島並 1511	0299-72-2830
5	北浦診療所	行方市山田 1146-7	0291-35-2500
6	金塚医院	行方市手賀 3125	0299-55-0556
7	曾内科クリニック	行方市玉造甲 510-3	0299-36-2611
8	根本皮膚科医院	行方市玉造甲 414-3	0299-55-0538
9	土浦協同病院なめがた地域医療センター	行方市井上藤井 98-8	0299-56-0600
10	大場内科玉造クリニック	行方市若海 793-6	0299-57-3100
11	かめだ整形外科リハビリテーションクリニック	行方市玉造甲 510-1	0299-57-2801

※茨城県内定期予防接種広域事業の協力医療機関(市外)については、行方市ホームページで確認してください。

### 【インフルエンザについて】

インフルエンザの典型的な症状は、突然の高熱・頭痛・関節痛・筋肉痛などです。普通の風邪より全身症状が強く重症化することが多いのが特徴です。

予防接種を受けてから十分な効果を維持する期間は、接種後2週間から5ヶ月とされており、インフルエンザの流行を考えますと、12月中旬ころまでに予防接種を受けておくことをおすすめします。

### 【副反応について】

予防接種の注射のあとは赤く腫れたり、痛んだりすることがあります。また、発熱や寒気、全身のだるさを感じる人がありますが、いずれも通常2～3日間で治ります。まれにショックやじんましん、呼吸困難などが現れることもあります。

### 【予防接種を受ける際に、医師とよく相談しなくてはならない方】

- ①心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、その他慢性の病気で治療を受けている方。
- ②今までにインフルエンザの予防接種を受けた時、接種後2日以内に発熱、発疹、じんましんなどアレルギーを疑う症状がみられた方。
- ③今までにけいれんを起したことがある方。
- ④今までに免疫不全の診断をされた方及び近親者に先天性免疫不全症の方がいる方。
- ⑤インフルエンザワクチンに含まれる成分に、アレルギーがあるといわれたことがある方。

### 【予防接種後の注意】

- ①予防接種後30分間は、急な副反応が起こることがありますので、医療機関の待合室などで安静にしてください。数日は医師(医療機関)とすぐ連絡を取れるようにしておきましょう。
- ②予防接種後に接種部位の異常反応や体調が変わった時は、速やかに医師(医療機関)の診察を受けましょう。
- ③接種当日の入浴は差し支えありませんが、注射した部位を強くこすることはしないようにしましょう。
- ④接種当日は、激しい運動や大量の飲酒は避けましょう。

### 【健康被害について】

高齢者インフルエンザ予防接種後に健康被害が発生した場合は、予防接種法の規定により健康被害の救済が行われます。